参考様式第１－４号、第１-６号、第１－８号（規則第８条第５号、第６号、第７号関係）（日本工業規格Ａ列４）

Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ・Ｅ・Ｆ

技能実習責任者・技能実習指導員・生活指導員の履歴書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （ふりがな）1. 氏名
 | きこう　ろくろう | ②性別 | 男　・　女 |
| 　機構　六郎 |
| ③生年月日 | △△年△△月△△日 |
| ④国籍（国又は地域） | 日本 |
| ⑤住所 | 〒△△△－△△△△○○県○○市○○５－６－７ （電話○○―○○○○―○○○○） |
| ⑥勤務先 | 機構　株式会社　大阪工場 |
| ⑦勤務先住所 | 〒△△△－△△△△大阪府○○市○○町○－○－○　　　　　　　　　（電話○○―○○○○―○○○○）  |
| ⑧役職名 | 業務部長 |
| ⑨学歴・職歴 | 年 | 月 | 最終学歴・主たる職歴 |
| △△ | △△ | ○○大学○○学部卒業 |
| △△ | △△ | 機構株式会社入社　製造一課配属 |
| △△ | △△ | 業務部長　現在に至る |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ⑩資格・免許 | 　食品衛生責任者・調理師・２級惣菜管理士・惣菜製造業技能評価２級 |
| ⑪指導する技能等の経験年数（常勤の有無） | 惣菜製造　　職　　　　２０　年　　（　常勤　・　非常勤　） |
| 職　　　　　　　年　　（　常勤　・　非常勤　） |
| ⑫技能実習に係る指導・監督等の経歴 | 技能実習指導員経験○○年 |
| ⑬技能実習に係る講習の受講歴 | ●全ての技能実習責任者については、平成32年3月31日の経過措置終了までに講習を受講しなければなりません。●技能実習指導員、生活指導員については、講習受講の義務はありませんが、受講していることが望ましく、優良な実習実施者の要件の加点要素となります。 |

（注意）

表題については、不要なものを削除するか該当するものに〇を付すこと。

⑪は、技能実習責任者及び生活指導員については記載不要。

⑬は、講習を受講したことを証する書類を添付すること（受講した場合に添付。ただし、技能実習責任者については、平成32年4月1日以降は必須。）。

　上記の記載内容は、事実と相違ありません。

　　　　　　　２０××年　○○月　○○日　　作成

　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者の氏名又は名称　機構　株式会社

　　　　　　　　　　　　　　　　　作成責任者　役職・氏名　代表取締役　機構　太郎